

令和元年度第3回徳島大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要旨

- 1 日 時 令和2年2月21日（金） 16時30分から17時45分
- 2 場 所 病院 外来棟5階 日亜ホール White 小
- 3 出席者 片桐委員長，安友委員，近藤委員，笹谷委員，熊坂委員，
水口委員，多田委員，館山委員
- 4 欠席者 近藤委員，堀井委員
- 5 陪席者 （蔵本）研究・産学支援係長，研究支援・産官学推進センター特任技術員

6 議 題

(1) ヒトゲノム・遺伝子解析研究に係る倫理審査について

新規課題1件について，審議が行われた。

研究計画受付番号 R1-35 について，研究担当者から申請資料を用いて研究計画の概要等について説明があった。審議の結果，同意説明文書および研究計画書の指摘箇所を修正し，委員長が修正箇所を確認することで承認とすることとなった。

7 報 告

(1) 迅速審査小委員会 審査結果報告について

資料2に基づき，令和元年第5回（令和元年11月7日開催），第6回（令和元年12月10日開催），第7回（令和2年1月27日開催）の迅速審査小委員会について，委員長より審議内容・審議結果の報告があった。

(2) 終了報告について

資料3に基づき，2研究の終了報告書の提出があり，委員長より問題が無かった旨の報告があった。

(3) 研究者教育訓練講習会実施報告

資料4に基づき，令和2年2月17日に行われた教育訓練講習会の内容について委員長より報告があった。昨年の逸脱事例の対応策の一つでもあり，指針遵守や特に同意取得に焦点を当てた内容で講習会を行った旨の報告があった。

今後の教育教育訓練のあり方については指針の動向も見ながら検討していきたいとのこと。

(4) その他

資料5に基づき，指針見直しのための合同会議の進捗について事務局より報告があっ

た。3 省合同の検討会議において両指針の統合が決定され、ヒトゲノム指針は医学系指針の中に項目として入る形での統合整理となる。改正点の概要については資料に沿って事務局より説明があった。改正指針の公布、施行の時期がまだ不明であるが、素案も出来ていることから次年度または次々年度であろうことが想定される。本学の体制については今後関連の部署とも協議し検討していく必要がある旨、委員長より報告があった。

以上